



PEACEBOAT おりづるプロジェクト
ヒバクシャ地球一周～証言の航海～
Global Voyage for a Nuclear-Free World
PeaceBoat Hibakusha Project

ピースボート
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1
TEL03-3363-7561 FAX03-3363-7562



2017年11月30日

～ICAN ノーベル平和賞受賞記念～
第96回ピースボート「おりづるプロジェクト」
核問題を学び、発信するユースを募集します

概要

NGOピースボートは2017年のノーベル平和賞の受賞が決定した「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)の運営団体です。2008年より広島・長崎の被爆者が地球一周の船旅への参加を通して被爆証言を世界に届ける「おりづるプロジェクト」を実施してきました。これまでに170名以上の被爆者が参加し、世界各地の寄港地で被爆証言活動をし、核兵器のない世界を訴えてきました。

第96回ピースボート・オセアニア一周クルーズ(2018年1月8日[月]～3月4日[日])では、ICAN設立の地であるオーストラリアのメルボルンを含む8カ国13都市を訪れます。ピースボートは本クルーズに参加し、核兵器のみならず、ウラン採掘や原発の問題など、広く核問題について学び、核なき世界の実現に向けて主体性を持って活動していく意志のあるユース(30歳以下)を若干名募集します。選出されたユースは洋上で核問題の専門家から学び、当事者から話を聞く機会が多数ある他、寄港地では「おりづるプロジェクト」の証言・交流プログラムに参加します。

実施クルーズ

- 第96回ピースボート・オセアニア一周クルーズ
2018年1月8日(月)～3月4日(日)、横浜発着56日間
- 寄港地: 8カ国13都市
基隆(台湾)、セブ島(フィリピン)、バリ島(インドネシア)、パース[フリーマントル](オーストラリア)、アデレード(オーストラリア)、メルボルン(オーストラリア)、タスマニア島(オーストラリア)、シドニー(オーストラリア)、クライストチャーチ[リトルトン](ニュージーランド)、オークランド(ニュージーランド)、ヌーメア(ニューカレドニア)、ガダルカナル島(ソロモン諸島)、ラバウル(パプアニューギニア)

洋上講師陣(一部)

- 川崎哲 | ピースボート共同代表、ICAN 国際運営委員
- 三宅信雄 | 広島被爆者
- 長谷川健一・花子 | 福島県飯舘村から避難した元酪農家
- カリーナ・レスター | オーストラリア核実験被爆者二世
- スコット・ラドラム | 元オーストラリア緑の党上院議員、ICAN オーストラリア名誉大使
- ジェム・ロムルド | ICAN オーストラリア・コーディネーター
- 豊田直巳 | フォトジャーナリスト、ドキュメンタリー映画監督・制作
- 高瀬毅 | ノンフィクション作家(『ナガサキ 消えたもう一つの「原爆ドーム」』著者)

募集要項

応募資格や応募方法の詳細、応募資料についてはピースボートのホームページに掲載します。
応募締切: 2017年12月8日(金) 書類必着

問い合わせ

ピースボート事務局(担当: 光枝萌美)
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1
Tel 03(3363)7561 Fax 03(3363)7562 Email: info@peaceboat.gr.jp
<http://www.peaceboat.org/projects/hibakusha>